

“赤ちゃんのえき”に登録しませんか

乳幼児を育てている家族が安心して外出を楽しめるよう、子育てにやさしい設備を整えた「赤ちゃんのえき」の登録を始めました。秋田県の取り組み「こどもものえき」と一緒に実施。この取り組みに賛同し、ご登録いただける施設・店舗などの応募をお待ちしています！



①授乳の場(授乳室)



②おむつ交換台

登録条件

- 次の①②のうち、どちらか一つを満たすことが登録条件です。
- ①授乳の場がある
- ②おむつ替えの場がある

申し込み

子ども総務課
☎(866)2141

*登録申請書はホームページからダウンロードできます。
<http://www.city.akita.akita.jp/city/ch/bs/>

9月から利用時間を変更します

9月1日(土)から児童館・児童センター・児童室の利用時間が30分繰り下がり、閉館が18:30になります。これにより一般の利用時間(児童室は児童の利用のみ)も変わります。

児童の利用▶

- ①平日13:30~18:30
- ②土曜、小学校の長期休業期間など8:30~18:30

一般の利用▶

- ①平日8:00~12:00と18:30~21:00
- ②土曜、小学校の長期休業期間など18:30~21:00
- ③日曜・祝日8:00~21:00

問い合わせ

子ども育成課☎(826)9048

登録されると…

- 子育て家庭に配るマップや市のホームページ「秋田市子育て情報」などに掲載します。市ホームページには事業所のサイトへのリンクを設定しますので、取り組みを効果的にPRできます。
- 登録施設であることを示すタペストリー(35cm×21cm)を交付します。



タペストリー

お子さんの身体の発育や言葉に遅れがなくても、下図のような行動がみられたら発達障がいに関連しているかもしれません。お子さんの行動などで心配なことがあるときは早めにご相談ください。

「発達障がい」をもっと理解しよう 気になるときは 早めに相談を！

市の教育委員会では、「子どもにとってどのような教育の場で教育を受けることが最も適しているのか」を保護者のかたと一緒に考えていくため、おもに就学前の幼児を対象に、教育相談と就学相談を行っています。

教育相談では、子どもについての保護者の日ごろの悩み、現在までの治療・療育歴、現在の様子などを聞き、家庭での子どもとの接し方や育て方の助言を行い、必要に応じて専門機関を紹介しています。

就学相談では、就学前のお子さんに対して、子どもの可能性を伸ばす環境や教育内容・方法を保護者や子どもが前向きに選べるように助言します。

早い時期からの「気づき」や関係機関との連携は、子どもの成長に応じた適切な支援につながり、その後の育ちにも大きく影響します。まず保護者自身が子どもを理解することが重要です。気軽に電話でご相談ください。

相談はこちらへ

- 秋田市教育委員会教育研究所☎(865)2530、☎(865)0056
…教育・就学相談(就学前から中学生までのお子さん)
- 秋田市子ども未来部子ども健康課☎(883)1174
…おもに就学前(乳幼児)のお子さんの相談全般
- 秋田県発達障害者支援センターふきのとう秋田☎(826)8030
…発達障がいに関する相談(子どもから大人まで)

就学や教育に関する相談会…保護者を対象に子どもの発達などの相談に応じます。8月21日(火)、総合教育センター(潟上市)で。無料。申し込みは市教育研究所へ。

☎(865)2530

保育所や幼稚園、学校などの集団生活、または日常生活の中でこんな行動はありませんか

- 順番を守ることが苦手
- 注意がそれやすく、座っていることが苦手



- 話かけても目線が合わない



- その他、みんなと一緒に遊べない、強いこだわりがある、思い通りにならないとパニックになるなど



9月から不活化ポリオワクチンを導入

問い合わせ 市保健所健康管理課 8(883)1179

ポリオ予防接種の方法が変わります

9月1日からポリオ予防接種は、これまでの生ポリオワクチンから不活化ポリオワクチン(※)に変わります。接種方法は口から飲む「経口接種」から皮下に注射する「皮下接種」に、接種場所も「集団接種」から医療機関での「個別接種」に変わります。

※ポリオウイルスを殺して病原性をなくし、免疫を作るために必要な成分を取り出して作ったもの。

不活化ポリオワクチンは4回接種が必要

生ポリオワクチンは2回接種で終了でしたが、不活化ポリオワクチンは初回接種として20日以上の間隔をおいて3回、追加接種として初回接種終了後6か月以上の間隔をおいて1回、合計4回の接種が必要です。



接種期間 生後3か月～7歳6か月(90か月)の間 接種料金 無料

医療機関で通年ワクチン接種ができます

生ポリオワクチンは市が日時や会場を指定する集団接種でしたが、不活化ポリオワクチンは右記の医療機関での個別接種となるので、通年で接種ができます。

予防接種実施日や診療時間は医療機関により異なりますので、事前に電話でご確認ください。また、接種当日は母子健康手帳をお持ちください。

他の予防接種との間隔

- ▶三種混合・B型肝炎・日本脳炎・インフルエンザ・ヒブ(Hib)・小児用肺炎球菌の予防接種…6日以上
- ▶生ポリオ・BCG・麻しん・風しん・水痘・おたふくかぜ・ロタウイルスの予防接種…27日以上

*接種スケジュールは医師と相談してください。

★ポリオ…小児マヒとも呼ばれ、ポリオウイルスによっておもに手足に麻痺を起こす病気です。国内での感染は報告されていませんが、南西アジア、アフリカ諸国などでは現在も流行しており、これらの地域で日本人が感染する可能性があるため予防接種を受けておくことが大切です。

ポリオワクチンを接種できる医療機関

実施医療機関	住所	電話番号
今村記念クリニック	下新城長岡字毛無谷地265	(872)1313
秋田組合総合病院	飯島西袋一丁目1-1	(880)3000
おのざき小児科医院	土崎港中央三丁目3-30	(845)0030
金子医院	土崎港中央六丁目3-18	(845)0832
外旭川サテライトクリニック	外旭川字中谷地46	(869)7200
たかはしこどもクリニック	将軍野青山町4-47	(880)5757
すずきクリニック	泉北三丁目17-10	(838)6500
こどものクリニック	泉中央五丁目19-18	(883)5555
やすおか小児科医院	保戸野千代田町14-9	(874)7044
澤口医院	八橋三和町14-6	(865)3311
えのきこどもクリニック	八橋田五郎二丁目13-18	(866)0505
はらだ小児科医院	山王中園町2-16	(867)8855
市立秋田総合病院	川元松丘町4-30	(823)4171
島田クリニック	川元山下町7-21	(888)0101
湊小児科医院	中通五丁目7-34	(834)5621
大野小児科医院	南通築地2-15	(832)5301
中通総合病院	南通みその町3-15	(833)1122
土田小児科医院	東通六丁目14-30	(835)8125
橋本愛隣医院	広面字近藤堰越78-1	(835)6733
石田小児科医院	広面字蓮沼11	(831)3012
にしのみやこども医院	広面字蓮沼21-5	(884)7060
わたぬき小児科医院	広面字谷地田33-3	(832)1036
さくら小児科医院	桜一丁目1-11	(825)5560
秋田赤十字病院	上北手猿田字苗代沢222-1	(829)5000
おのぼ高橋小児科クリニック	仁井田字中新田78	(892)6600
加賀谷こども医院	御野場新町四丁目7-22	(839)8100
三浦小児科・内科医院	新屋勝平町2-25	(888)3080
田近医院	河辺北野田高野字上前田表76-1	(882)3123

●●ポリオワクチンの接種パターン●●

パターン1
ポリオワクチンを1回も接種していない
▼
不活化ポリオワクチンを接種してください(4回)

パターン3
生ポリオワクチンを2回接種した
▼
不活化ポリオワクチンを接種する必要はありません

パターン2
生ポリオワクチンを1回接種した
▼
27日以上間隔をあけてから不活化ポリオワクチンを接種してください(3回)

パターン4
9月以前に任意で不活化ポリオワクチンを1～3回接種した
▼
残りの回数(合計4回)を接種してください